

第1回泉区役所の建替えに関する懇話会議事要旨

- 1 日 時 令和2年6月26日(金)
午後3時30分開会
午後5時00分閉会
- 2 場 所 泉区役所本庁舎5階 510会議室
- 3 出席委員 高橋 喜悦 委員、樋口 稔夫 委員、境田 孝子 委員、千葉 貴和子 委員、田代 憲夫 委員、
大久保 博信 委員、佐藤 健二 委員、鈴木 昭 区長(座長)、曾根 隆 副区長
(欠席:遊佐 祝治 委員)
- 4 事務局職員 泉区区民部長、泉区区民部総務課長、同課区政推進係長
- 5 オブザーバー [泉 区] まちづくり推進部長、保健福祉センター所長、保健福祉センター次長、建設部長
[財政局] 財政企画課長、同課公共施設総合調整係長、同課主査
- 6 議事(1) 泉区役所建替え事業に係るこれまでの経緯について
- 座 長 議事(1)「泉区役所建替え事業に係るこれまでの経緯について」財政企画課より説明をお願い
する。
- 財政企画課 説明の前に今年度の事業の進め方について説明する。
泉区役所の建替えについては、財政局と泉区が中心となって検討を進めていく。建替えにあた
っては、敷地の有効活用や泉中央地区の活性化などの視点をもって、民間活力を導入しながら進
めていく方針としている。昨年度は、市民アンケート、事業者ヒアリングを行い課題の把握に努
め、検討状況について1月の市民説明会で報告を行った。今年度は、「泉区役所の建替えに関する
懇話会」と「泉区役所の建替えに関する事業者選定委員会」の二つの会議を立ち上げ、事業者の
公募に向けて検討を進めていく。10月に中間案をまとめ、その後、パブリックコメントを実施し、
年度末に公募要領を公表することを考えているが、この事業は、民間事業者から提案をいただく
ものであるという性質上、今般のコロナウイルス感染症の影響に伴う諸般の事情で、時期がずれ
る可能性があることをご承知おきいただきたい。
- 財政企画課 (資料1および2について説明)
- 座 長 ただいまの資料1・2について、ご意見・ご質問はあるか。
- 委 員 泉区役所に関連する施設は、保健所関係などすべて泉区役所の中に集約されているのか。区役
所外にあるのであれば、建替えの際に集約した方が、利便性がよい。
- 事務局 区役所外にある組織としては、南光台証明発行センター、根白石証明発行センター、泉区中央
市民センターなどがある。また、泉区の組織ではないが、現在、泉区役所内には、仙台市シルバ
ー人材センター、障害者就労支援センター、泉土地改良区などが入っている。
- 委 員 職員が区役所で仕事をする上での課題は何か。職員が効率よく快適に過ごしていれば、市民へ
の対応もよくなると考えている。
- 事務局 職員が仕事を行う上で感じる課題については、区内に設置した検討会議においてこれから検討
を進めていくところである。庁舎に関しては、職員にとって不便と感じる面もあるが、そのこと
よりも庁舎内の段差や空調の老朽化により来庁する市民に対し不快な思いを与えてしまっている
ことが問題と考えている。

委員	今後、職員の働き方はどのように変わると考えているか。その想定によって、庁舎の在り方は大きく変わるのではないか。
財政企画課	この先の見通しは難しいが、ICT化が大きく推進すると考えられる。紙の書類は減少し、PCは小型化、モバイル化するのではないかと思われる。建替えに際しては、本庁舎建替の検討状況も参考に、現在、市役所の中で試行しているフリーアドレス制や今般のコロナウイルス感染症への対応を踏まえ検討を進めてまいりたい。
委員	泉中央地区に人が集まるように庁舎の建替えだけでなく、まちづくり全体を考えた建替えとしてほしい。また、敷地は全部売却するのではなく、将来の建替え用地のスペースなどを考えてほしい。
7 議事(2)実施方針 検討のポイントについて	
座長	議事(2)「実施方針 検討のポイントについて」財政企画課より説明をお願いする。
財政企画課	(資料3について説明)
座長	ただいまの説明について、ご意見・ご質問はあるか。
委員	車いすの方の導線を考えていただきたい。雨の日など地下鉄から区役所にダイレクトに入庁できることや建物を巡回できるような形であることが望ましいと思う。また、泉中央駅から区役所に来る際に信号を渡るが、おへそ広場を通過して直接区役所に入庁できるなど、雨風がしのげれば地震の時などによいと思う。 もう一点、建替えの際、区役所の建設と解体は同時に行うのか。同時に行うのであれば、別の用地が必要となるのか。
財政企画課	区役所の機能は止めることができないため、現在の庁舎を使いながら建替えを進めていくことは、重要なポイントの一つと考えており、公募要領に盛り込んでいきたいと考えている。
委員	駅から区役所が近いので、地下鉄が止まった際の帰宅困難者を受け入れられるような場所を作ってほしい。普段は会議室として使用しているが、緊急時には、解放できるような作りがよいと思う。また、泉区には泉ヶ岳や七北田川があるが、泉中央地区では泉ヶ岳や七北田川などの自然が感じられないので、もっと自然が感じられる建物になればよいと考えている。 先ほどの委員の意見に関連するが、地下鉄からの地下道が区役所につながることは想定しているか。
財政企画課	区役所の建替えにあたっては、民間からの提案をいただいて建設をするため、現時点では、市で直接地下道をつなげることは考えていない。事業者からの提案があれば、しっかりと検討したい。
委員	昨年度9月にアンケートを行ったということは、建替えに関し市民の意見を聴取済みということでのよいのか。今後はどのような流れで進めるのか。
財政企画課	昨年度の説明会は、現庁舎の課題と新しい庁舎の課題を見つけるために行った。実際に応募する可能性のある事業者にはヒアリングを行い、基本的な状況をまとめ、一定程度の方向性が見えたところである。今年度は、公募要領の作成に向け、区民の皆様、専門家の皆様と内容を固めていくところである。また、パブリックコメントの実施も考えている。
委員	泉区の歴史についても情報発信をした方がよいと思う。

委員	泉中央地区には副都心としての機能がある。バスターミナルや交通渋滞の問題を解消するため、区役所にバスの駐停車スペースを確保すべきだ。また、すぐ隣に商業地区があり、商業地区との行き来には、地下利用も考えられる。建替えに関しては、泉中央地区全体の将来に向けた都市整備を考えた建替えとしてほしい。
委員	資料3の3に「更なる賑わい創出」とあるが、市として課題に感じているものはあるか。
事務局	泉中央地区は、さまざまな団体が主体となって活動することで賑わいを作っているが、さらに年間を通して賑わいを創出する必要があると感じている。そのためには、地域の皆様や大学等と連携する手法を考えていく必要があると考えている。
委員	七北田公園には親子連れが多く、その人たちを駅前に呼べるようなものとしてほしい。
委員	次期総合計画を策定中だと思うが、泉中央地区の発展は、大きなウエイトを占める。どのように建物の建替えと地域の活性化を結び付けていくのが大切と考える。
事務局	次期総合計画の期間中に建替えを行うことになるため、総合計画と区役所の建替えを一体と考えて進めていく。
委員	泉区民以外の方が泉中央駅に寄ってみたいと感じる環境を整備してほしい。また、にぎわい創出の中で、区役所が子育て世代やお年寄りにとって身近になるように情報発信してほしい。
委員	子育て世代が泉区に来れば安心して子育てができるという認識が必要と考えている。泉中央地区だけで活性化を目指すのではなく、地域ごとに活性化に取り組まなければ、泉区全体の活性化にはつながらないのではないかと個人的には考えている。
委員	回遊空間の形成により、泉中央地区全体を散歩できるようなまちづくりが望ましい。行政とともに事業を進める業者はどこを想定しているのか。
財政企画課	事業者募集の中で、事業者から提案をもらい選定していくこととなる。
委員	本当に泉区が活性化する事業者をお願いしたい。
委員	資料3の5「事業手法」のところで、定期借地による貸付となっているが、1月の市民説明会の際は、売却が検討に入っていた。現在の案としては、貸し付けということか。
財政企画課	検討を行った結果、外国資本への転売リスクや区役所周辺の公共施設の建替えを考慮し、現段階の市の考えとしては、貸し付けることを中心に考えている。

8 その他

事務局	本日のいただいたご意見については、7月15日開催の「泉区役所の建替えに関する事業者選定委員会」で報告をさせていただく。懇話会は選定委員会の開催状況を踏まえ開催していくため、次回の懇話会の開催日程等については追ってご連絡する。
-----	--